

令和3年度 事務事業評価シート（1）

〔令和2年度事務事業〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	自転車まちづくり企画運営事業				事業番号	019-089	
担当部署名	建設	局	サイクルシティ推進	部	自転車企画推進		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(6) 自転車を活かした魅力の創出
			有	取組の方向性	⑤サイクルシティとしての魅力創出		
		寄与するKPI	有・無	指標名	自転車利用環境の満足度		
			有	現状値	37.1%(参考値)(2019年度)	目標値	50.0%(2025年度)
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4
			有	取組	スポーツ・運動習慣定着による健康増進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画			堺市自転車利用環境計画、堺市自転車利用環境計画＜追補版＞-重点アクションプラン-			
3	事業開始年度			平成 14 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			堺市自転車のまちづくり推進条例、堺市自転車利用環境計画			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺自転車環境共生まちづくり企画運営委員会、堺 自転車のまちづくり・市民の会等市民、事業者
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民（約83万人）及び来堺者等（不特定多数）
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	平成26年10月施行の「堺市自転車のまちづくり推進条例」及び「堺市自転車利用環境計画」の目的である「自転車を利用しやすいまち」の実現に向けて、市民・事業者・行政が協働して、安全で、安心して自転車を利用しやすいまちづくりに取り組んでいる。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	○「堺 自転車のまちづくり・市民の会」と協働で自転車のルール周知・マナー啓発及び自転車利用促進にかかる活動 ・新型コロナウイルス感染症拡大のため、民間商業施設や区民まつり等での安全啓発である「さかい自転車デー」や自転車の魅力を伝える「SAKAI散走」の取組や「堺自転車の楽校」の開校など例年の活動ができなかったため、啓発方法を見直し、YouTubeを活用した啓発を行い、自転車のルール・マナー啓発や自転車利用促進に向けた取組を行った。 ○さかい自転車リーダー養成講座 自転車利用推進委員（自転車リーダー）の認定を行う、事業者向けの講習会を開催 ○堺自転車環境共生まちづくり企画運営委員会の開催 条例や計画、また市の自転車施策の進捗管理の実施及び自転車まちづくりを進めるための企画・立案等意見の聴取 ○自転車通勤促進補助事業 市内事業者が従業員の通勤用として自転車駐車場を整備する際に必要となる工事費等の補助
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	本市では市民協働での取り組みは進んでおり、動画作製などボランティア団体である「堺 自転車のまちづくり・市民の会」の委員が企画立案を行った。
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	堺自転車環境共生まちづくり企画運営委員会（負担金）、市内自転車駐車場整備事業者（補助金）
10	公民連携・協働事業	ボランティア団体である「堺 自転車のまちづくり・市民の会」と協働で取組を進めている。

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標								
	自転車の利用促進								
	当該目標を設定した理由		単なる移動手段にとどまらず、健康増進や環境保全など自転車のメリット・魅力を伝えることで、楽しく自転車を利用するきっかけ作りが重要であるため。						
	目標に対する実績		市民協働で「堺 自転車の楽校」や「SAKAI散走」の実施。また「自転車地図」の作成及びPR						
12	活動指標(成果を上げるための手段)		単位		実績		目標		
	「さかい自転車デー」 (自転車安全利用啓発) 啓発人数		人		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
				目標値	4,500	600	300		
				実績値	2,625	197			
				達成率	58%	33%			
当該指標を選定した理由		安全・安心に自転車を利用してもらうための「安全啓発」を行う重要事業の1つであるため。							
目標値の設定根拠・算出方法		1回当たり450人×10回(令和2、3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮し、1回あたり100人×6回(R3は3回)に再設定) ※R2年度実績値は、動画再生回数。							

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	自転車まちづくり企画運営事業	事業番号	019-089
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
		決算	決算	予算	決算	予算
	事業費（a）	9,524	4,989	25,210	9,933	4,920
13 財 源 内 訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（堺自転車まちづくり基金等）	5,219	4,700	24,700	9,883	4,537
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	4,305	289	510	50	383
14	人件費（b）	13,630	13,470	13,870	13,870	13,870
15	年間経費(c)=(a)+(b)	23,154	18,459	39,080	23,803	18,790

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
16 事 業 費 内 訳	堺自転車環境共生まちづくり企画 運営委員会負担金	R2	決算	3,200	0	積立金	R2	決算	8	8
		R3	予算	4,500	0		R3	予算	37	0
	自転車駐車場整備等補助金	R2	決算	6,683	0		R2	決算		
		R3	予算	0	0		R3	予算		
	消耗品費	R2	決算	11	11		R2	決算		
		R3	予算	300	300		R3	予算		
	印刷製本費	R2	決算	0	0		R2	決算		
		R3	予算	50	50		R3	予算		
	通信運搬費	R2	決算	31	31		R2	決算		
		R3	予算	33	33		R3	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17	区 分		単位	令和元年度	令和2年度
	①	安全利用啓発人数	人	2,625	197
	②	上記①にかかる年間経費	千円	18,459	17,120
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	7,032	86,904
	備考（算出についての説明等）				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	【自転車デー(安全利用啓発)の開催】令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大により、安全利用啓発や自転車の楽しさを伝えるイベント等の実施ができなかったため、啓発方法を見直し、YouTubeを活用した啓発を行うこととなった。しかし、安全利用啓発においては、再生回数197回と低かった。今後も非接触型の啓発等を求められるため、動画をさらにPRを行い、多くの方に見てもらえるようにしていく。
	【自転車の利用促進】新型コロナウイルス感染症拡大により、イベント等ができなかったが、「SAKAI散走」の動画作製を行い、PRに努めた。 【自転車通勤促進】市内10事業所に対して、駐輪場整備補助を行うことで、自転車通勤の促進に努めた。 令和2年度の事業費においては、自転車駐車場整備等補助事業の実施に伴い、前年度と比較して増額となったが、新型コロナウイルス感染症対策の影響もあり自転車通勤者の増加に寄与した。また、他事業については、新型コロナウイルス感染症対策の影響により事業縮小をしたため、事業費減となった。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	安全利用においては、「さかい自転車デー」の実施に代わる「動画」作製を行った。また、事業者向けの講座である「さかい自転車リーダー養成講座」を開催し、従業員向けに安全利用講座を行い、自転車安全利用の促進等に努めた。 自転車通勤促進補助事業も含めて、自転車の安全利用、利用促進を行うことで、自転車利用環境の向上に寄与したと考えられる。
----	---